

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2024年度 パフォーマンス向上会議情報(2025年3月28日(金)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2025年3月28日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【使用済燃料乾式キャスク外筒からの表面温度測定用温度計外れについて】 当社社員が、使用済燃料乾式キャスク仮保管設備に保管しているキャスク外筒の表面温度のデータの確認したところ、温度低下が見られた。 現場確認したところ、キャスク外筒に取りつけている温度計が外れていることを確認。 棒状温度計で、キャスク表面温度を測定し異常の無いことを確認。 その後、キャスク外筒へ温度計の再取り付けを実施し、正常に測定出来ていることを確認。 今後、原因を調査し、再発防止対策を検討。	GⅢ	3月24日